

仏蘭西料理 春陽亭

テラスのそよ風

2005年6,7,8月号
Vol.12

菓子工房 ペシュ



■「テラスのそよ風」は、仏蘭西料理・春陽亭及び菓子工房・ペシュとお客様を結ぶ定期刊のニュースレターです。お客様にもっともっと当店を身近に感じて頂ける様々な話題を満載してお届けします。どうぞご期待ください。

和牛の入荷状況について

最近和牛が欠品することが多く、お楽しみいただいているお客様には、ご要望におこたえする事が出来ず、ご迷惑をおかけして申し訳ございません。心よりお詫び申し上げます。

かつてのバブル好景気の品薄の時でも、業者さんとの協力のもと高品質の和牛を切らすことなく仕入れてきましたが、今回のような欠品はオープン以来20年で初めてです。



欠品の原因は…

原因は、以前おきました日本国内でのBSE騒動による牛肉離れで、極端に牛肉が売れない時期がありました、その影響です。

牛肉が売れないと、生産者は成牛を出荷する事が出来ない。

出荷が出来ないと牛舎の容量は限られていますから、新しく仔牛を育てる事が出来ない……今まで切れ間なく続いていた、良い血統の仔牛を大切に育てて立派な和牛にして出荷するというサイクルが途切れてしまった訳です。

もともと高品質な和牛の生産など数が限られておりましたし、短期間に立派な和牛が育つ訳ではありません。24~28ヶ月の時間が必要です。

待つしかない…

出荷のペースがもとに戻るその時まで、待つよりほかに対応策が無いようです。

また欠品することがあるかと思いますが、何卒ご了承下さいます様、お願い申し上げます。

愛知万博、行かれましたか？

残念ながら、私まだ行っておりません。小学生の頃に大阪万博を経験した世代としましては、やはり万博と聞くと懐かしいような、ワクワクするような気持ちになりますよね。話題の『冷凍マンモス』は、あの当時の『月の石』なのでしょう。実は私は『月の石』、みていないんです。あまりの長蛇の列に絶句して退散。スムーズに入館できるマイナーなパビリオン専門に見て回ったものですから。(並んで待つ、嫌いなんです)それはそれで楽しかったのですが…新幹線に乗って大阪万博に行くことは、子供心に輝々とした未来の扉に触れるような、そんな気がした事を覚えています。

ところで愛知万博といえば、「となりのトトロ」の『サツキとメイの家』が大人気ですね。『太陽の塔』のようなシンボリックなものではありませんが、予約システムがパンクする程申し込みが殺到するのですから凄いものです。実は私もスタジオジブリの作品は大好きで、子供と一緒によく観ます。なかでも「千と千尋の神隠し」は、舞台となる湯屋の世界が、子供の頃に遊び場としていた親戚の旅館のようで、(増築に増築を重ねた為、迷路のようだったのです)あの頃の熱海の雰囲気と妙に似ていて、たまらなく懐かしく…おっと、この話はまたの機会にするとして、話を戻しましょう。

真鶴半島の森林浴遊歩道！

『サツキとメイの家』は、万博期間だけの展示という事だそうですが、別の場所に第二の『サツキとメイの家』が登場するそうですね。トトロ人気は凄いものです。でも、万博に足を運ばなくてもトトロに出会えそうな場所を私は知っているのです。それが今回オススメする真鶴半島の森林浴遊歩道です。駐車場に車を止めて原生林の中をお散歩です。



ただの林と思うなかれ！少し中に入っていくと、**だてに原生林と呼ばれている訳ではない事がわかります。まるで時間と空間を飛び越えて、深山に分け入ったような静寂に包まれます。**

本当は木々のざわめき、風の音、いろいろな種類の鳥の声、潮騒の音・・・さまざまな自然の音、生命の音に満ち溢れているのですが、何故かとても静寂を感じます。何故でしょう？

樹齢350年～400年といわれる松やシイ、クスの巨木が生い茂り、その木の間から差し込む光のすじが、林のあちこちを優しく照らします。そんな光景を見ていると、行く先の巨木の陰から、トコロがニタリと顔を出しても不思議でないような気がしてくるのです。付け加えるなら、「もののけ姫」の『こだま』も隠れていそうな感じです。

それにしてもこんなにお手軽に自然の息吹を感じられる場所は早々無いと思います。どんなイベントやテーマパークのアトラクションも足元にも及ばないと私は思うのですが、最近を訪れる方も少ないようで、本当にもったいない事です。

当店のお客さまでしたら、お気に召していただける方も多いと思います。

只、いくらお手軽と言っても自然の森ですから、ハイキングに適したお召し物でお出かけ下さいね。



ATAMI AREA INFORMATION

熱海エリア情報

平成17年度【春季熱海海上花火大会】

平成17年6/19(日) 20:20～20:45

平成17年度【夏季熱海海上花火大会】

平成17年7/25(月)・7/28(木)・7/31(日)

8/5(金)・8/7(日)・8/23(火)・8/24(水)・8/28(日)
20:20～20:55



【アタミアートガーデンフェスティバル】(写真右、右下)

(アカオハーブ&ローズガーデン・MOA美術館 共通割引入場券発売)

【アタミアートガーデンフェスティバル】は、「春の花々とアートで庭園を楽しむ」をテーマに、四季折々の花々が楽しめる10の庭園と美術所蔵品約3500点を誇る「MOA美術館」(入館料1600円)と、約20万坪の広大な敷地にハーブとバラの庭園を持つ「アカオハーブ&ローズガーデン」(入園料1000円)の共通入場券を1800円で販売！別途購入した場合より800円割引となります。また、会期中は両施設間乗り降り自由の「東海バス」フリー乗車券700円も販売しています。



『花火大会当日の夕食ご利用のお客様・熱海海岸まで無料お送りサービス』

お客様に感謝をこめて、花火大会当日のご夕食後、熱海海岸まで無料送りサービスします。

熱海といえば花火！ ゆったり食事をしてから花火を観に行きたい、しかし駐車場が何処も満車で困ってしまった……。お客様がそんなご心配なく、安心して花火が楽しめますよう、当店がお手伝いします。

※ご予約の際、『テラスのそよ風を見て～』とお申し付け下さい。

※花火大会に間に合いますよう、17:30～18:00のご入店をおすすめします。

(8/23・火、は定休日です)

ペシュお客様の声

私は今回初めてそちらのお店のお菓子を購入させていただきました。

gooのショッピングサイトで見つけるまで、お店の存在は全然知らなかったというのが正直なところです。

確かに数多くあるお店の中からPecheさんを選ばせていただいたというのは、**なにか感じるものがあったというのが、私の気持ちです。**

お店自体を知らないわけですし、はっきりした判断材料は正直ないのですが、自然の中でレストランをされているお店であるとか、何か作り手のお客様においしく食べてほしいという気持ちが伝わってくるような感じがしたのは確かです。

今回私は、ギフトとして日頃仕事でお世話になっている方に商品を贈らせていただきました。

美味しかったよという返事を相手からいただき、Pecheさんのお菓子を選んで良かったと少しホッとしながら喜んでる次第です。

ですので、実際には私は失礼ながらそちらのお菓子の味を知らないわけです。

もちろん私自身が通販で注文すればよいわけですし、また機会があればそうさせていただきたいとも思っています。

しかしながら、漆畑さんからこうやってメールなどでお店の話を聞かせていただいているうちに**一度そちらのお店にお邪魔させていただきたい気持ちが大きくなりました。**

私は大阪の人間です。簡単にそちらに出向くことはできませんが、旅行は大好きです。

湯河原などはよく耳にはするのですが、伊豆方面に行ったことは残念ながらありません。今回春陽亭さんとの出会いをきっかけにして、一度そちらに足を運ばせていただければと思っておりますので、その際にはよろしくお願ひ申し上げます。

では、これからも私たちが喜ばせるため美味しいお菓子を提供し続けてください。

また、実際にお会いできる日を楽しみにしております。本当にご丁寧にありがとうございました。



洋梨のタルト→

こんにちは。

二人の息子がそれぞれ小学校、幼稚園と進級しまして、一段落しました。

タルトは、去年私の母に母の日のプレゼントにしましたところ、好評だったものですから、今年は、主人の義母にも母の日のプレゼントしました。おいしかったようです。

もちろん、私の母にもプレゼントしました。

母は、父にもあげずに一人で食べているそうです。でも、私はまだ食べたことがありません。

こんどは、我が家にも買いたいと思います。そうだ、父の日、という手もありましたね。近々注文することになります。

いつまでも、おいしいお菓子を作ってください。

今日は、私どもの17回目の結婚記念日でした。

以前からPeche(ペシュ)さんのタルトを、家族の記念日に食べたいと思っていましたが、なかなか記念日に間に合うように注文できず(私がうっかり忘れてしまって)、本日まで延び延びとなっていました。

母の日と結婚記念日が重なった今日、念願叶って頂く事ができました。

とても美味しかったです。

子供達もとても満足して、もう1カット・・・と催促されてしまいました。

明日にはきっとなくなっている事でしょう。

時々熱海に参りますが、残念ながらまだ、春陽亭には伺った事はありません。(以前にパンフレットを送って頂き、先日も送って頂きました。ありがとうございました。)

ですが、本日タルトを頂き、熱海に行った時の楽しみが1つ増えました。

今度熱海に行く時には、是非寄ってみたいと思っております。

どうぞこれからも、美味しいお料理、美味しいお菓子を私どもに提供下さいますように。



キツツキの前方不注意

芽吹いたばかりの明るい緑が、春の陽を浴びてキラキラ輝く、のどかで静かな午後でした。フィに『ドン!!』と窓ガラスに何かの勢いよくぶつかった音がしました。

春陽亭は森の中のレストラン、まわりには野鳥も沢山おります。そうなんです、年に何羽かガラスに気付かずにぶつかってしまう野鳥がいるのです。今日は久々10年ぶり位にキツツキ(アオゲラ)でした。

アオゲラは警戒心が強く、姿を見ることは稀です。(木をつつく音だけは聞こえるのですが…)丁度カメラを持っていたので撮影しました。

衝突のショックで意識朦朧としている状態です。きっと「アイタタタタ…!アレッ、ココロ?オレ、ナニシテタンダク…?」なんて思っているところだと思います。

寝ぼけているところを外敵に襲われると気の毒なので、しばらく様子を見ていましたが、やがて意識が戻り、無事飛び立って行きました。



なかなか春陽亭になじめない、エビネ。

春陽亭の庭の中、大きなクヌギなどの木の下に、今年もエビネランの花がひっそり咲きました。

オープン初期の頃、庭の管理を手伝ってくれていた地元の農家のおばあさんが、ご自分の畑から持ってきて植えてくれたものです。

「このエビネは由緒正しいエビネだから、ここのお庭にピッタリですよ……」と笑っていたのを覚えています。

そのおばあさんのご自宅は、故池田元首相の別荘の近くで、そんなご縁で生前お庭の手入れや別荘の管理を任されていたそうです。

故池田元首相は山野草が好きで、いろいろな草花の手入れを楽しんでいらしたそうですが、なかでもエビネがお気に入りだったようで、丹精こめて育てて沢山に増えた株を、おばあさんがいただいたそうです。

本当は地エビネではなく、伊豆七島原産のニオイエビネが欲しかったそうですが、「先生、そっち下さいよ。」といったら、「ダメだよ、こっちは大事だから。」といってもらえなかった、と笑っていました。

おばあさんのイメージでは、春陽亭の庭にエビネの見事な群生ができるはずだったのですが、どうも思うように増えてくれません。

場所を変えたり、土を変えたり、いろいろノウハウをつぎ込んでくれましたが、いまいちです。

「おかしいですね、もっと沢山増える筈なのに、何ですかネエ〜」と首をかしげるおばあさんに、わたくしはいいました。

「やっぱりなんていうかこのエビネ、由緒が良すぎちゃうから、うちには馴染めないんじゃないんですか？」

そりゃないですよといいながら、とても受けて大笑いしていました。

まあ草ですからね、「～さま」由来の、というのはちょっと無理があるとは思いますが、一応そういっても嘘ではないエビネランです。

春陽亭の『エビネ倍増計画』は『所得倍増計画』のような訳にはまいりません。

デフレ傾向ではありますが、絶えて無くならないだけありがたいと思っております。



←倍増なるか?
春陽亭のエビネ



編

集

後

記

『テラスのそよ風』第12号はいかがでしたでしょうか? 次回もより皆様に春陽亭とペシユの内部を知っていただけるように内容を盛り込んでいきたいと思っています。

どうぞ、お楽しみに!
※6/14(火)~6/17(金)春陽亭のみ
臨時のお休みいただきます。



店主 漆畑孝司

静岡県熱海市伊豆山大黒崎270-2
春陽亭(火曜日定休日)
TEL.0557-80-0288 Fax.0557-80-0305
PECHE熱海店 TEL.0557-81-3607
PECHE湯河原店 TEL.0465-63-4161
ロビンソン百貨店小田原1階食品館
TEL.0465-49-8544